

日刊建設工業新聞（2018年7月4日付2面掲載）

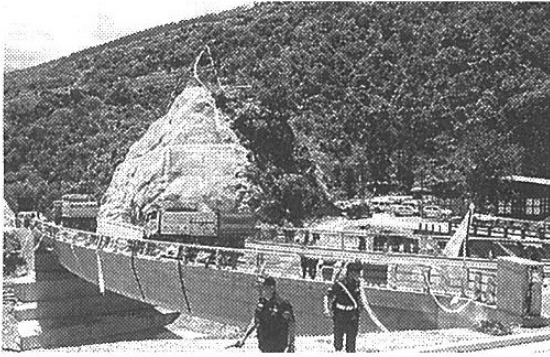
【オリコンサルグローバルら設計・施工監理 ブータンの国道橋完成】

ブータンの国道橋完成

オリコンサルグローバルら設計・施工監理

オリエンタルコンサルタンツグローバル・アンジェロセックが詳細設計、工事入札補助、施工監理を担当したブータンの「国道一

号線橋梁架け替えプロジェクト」（発注＝公共事業・定住省）が完成した。6月28日に現地で開通式が行われ、ドルジ・チョデン公共事業・定住相、平松賢司駐ブータン大使、国際協力機構（JICA）の山田浩司ブータン事務所所長ら来賓や工事の関係者が出席し、プロジェクトの完成と開通を祝った。



開通したチュゾムサ橋

このプロジェクトは、ブータンを東西につなぐ唯一の幹線道路である国道一号线上の老朽化した3橋を架け替える事業。施工は大日本土木が担当した。

架け替えたのは、チュゾムサ橋（橋長47・5㍎、幅員7・28㍎9・08㍎、PC単純箱桁橋）、ニカチュ橋（橋長45・0㍎、幅員13・33㍎18・65㍎、PC単純箱桁橋）、ザラムチュ橋（橋長46・5㍎、幅員8・08㍎10・81㍎、PC単純箱桁橋）。